

近年、少子化・高齢化が進むにつれて、地域の衰退や過疎化が大きな課題となっています。こうした課題を解決するための一つのキーワードが「観光」です。本講座では、岩手県の観光資源をグローバルな視点から開発できる人材を育成し、観光を通して地域再生を目指します。また、新型コロナウイルス感染症が観光業に与えている影響や対策について考える場とします。

なお、所定の条件を満たした修了者に対し、修了証明書を授与します。

令和3年度 いわて観光 グローバル人材 育成講座

受講者 募集

ところ

岩手大学
地域連携推進センター
2階 ゼミ室 岩手大学理工学部
キャンパス内

受講料

無料 (一部実費負担/
フィールドワーク時の飲食費等)

定員

15名 [申込みは 10月15日(金) まで]

対象者

観光関連従事者等

- 各市町村の観光関連業務に従事している方
- ホテル、旅行社などの業界で従事している方
- 将来、観光関連の領域へ就職・転職を希望する方

カリキュラム

※原則として全日程参加すること

11月15日(月)	8:30~ 8:45	開講式	岩手大学 地域社会教育推進室	
	8:50~10:20	地域と連携したJR東日本の観光への取り組みについて	東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社 観光推進室長	小坂 一将
	10:30~12:00	ポストコロナの東北観光のあり方について	(一社)東北観光推進機構 専務理事	紺野 純一
	13:00~14:30	平泉・一関DMOが描く観光ビジョン	(一社)世界遺産平泉・一関DMO 代表理事	松本 数馬
	14:40~16:10	フィールドワーク事前説明	岩手大学 地域社会教育推進室	
11月16日(火)	8:50~10:20	観光と地域社会	岩手大学 教授	五味 壮平
	10:30~12:00	岩手県の観光振興の取組について	岩手県 商工労働観光部 観光・プロモーション室長	高橋 孝政
	13:00~14:30	岩手大学の震災復興支援の取り組みと観光復興	東京大学 准教授	山本 清龍
	14:40~16:10	自然と人のつながりの価値を伝えるための観光地計画論		
	16:20~17:50	オンライン アフターコロナに訪れる観光の復活に向けて今打つべき手	株式会社ライフブリッジ 代表取締役	櫻井亮太郎
11月20日(土)	8:30~18:00	【フィールドワーク】平泉・一関の取り組み	(一社)平泉・一関DMO/地域社会教育推進室	
11月29日(月)	13:00~17:00	【受講者プレゼン】岩手県観光の課題と取り組み	岩手大学 地域社会教育推進室	

申込み方法

受講申込書に必要事項を記載の上、E-mailまたは郵送で **10月15日(金)** までにお申し込みください。受講申込書はホームページ(https://www.ccrd.iwate-u.ac.jp/community_news/4501/)からダウンロードまたは、事務局にご連絡いただければ郵送いたします。
※締め切り前であっても、人数が定員に達し次第締め切らせていただきます。新型コロナウイルスの感染状況によって中止となる場合もございます。



問合せ
申込み

岩手大学 地域社会教育推進室

TEL:019-621-6492 E-mail:pedagogy@iwate-u.ac.jp
〒020-8551 岩手県盛岡市上田4丁目3番5号



主催/国立大学法人岩手大学 後援/JR東日本、岩手県

